

# あなたとおかやをつなぐ

# OKAYO

2020

9

No.1453

## 広報 おかや

〈特集〉  
地域の絆をつなぐ自治会のチカラ

### 今月の表紙

こんなに大きいのがとれたよ♪ 長地小学校の2年生が、おひさまファームの会のみなさんと春に植えたジャガイモ掘りを体験。みんなで収穫の喜びを味わいました。



# 〈特集〉 地域の絆をつなぐ 自治会のチカラ

## 地

域のみんなが住みよいまちを  
めざし、お互いに支え合い、  
助け合いながら、さまざまな  
活動を行っている自治会。ふだん気にする  
ことなく過ごしている人も多いと思いま  
すが、日ごろから親睦と交流を通じて連  
帯感を深めたり、地域の防犯・防災や青  
少年育成、高齢者福祉など、わたしたち  
の安心安全な暮らしに欠かせない多くの  
役割を担っています。

また、「遠くの親戚より近くの他人」と  
いうことわざもあるように、災害時はも  
ちろん、日常生活においても、もとも身  
近で頼りになるのは、「近所のチカラ」で  
す。地域の人と人とのつながりがいかに  
大切な、地域の絆の核となる自治会の活  
動を通じて見ていきましょう。

ことで、住民意識が高まり、地域で暮ら  
す安心感そして愛着が生まれてくるのだ  
と思います。みなさんの気軽な参加をお  
待ちしています。

## 地域のつながりは 「顔を覚える」ことから

### 自治会の役割について

同じ地域に住む人どうしが助け合い、  
連携・協力することで、みんなが安心し  
て暮らせる環境をつくっていく…その中  
心的な役割を担っているのが自治会です。  
現在、岡谷市には21の区(自治会)があり、  
地域のお祭りやイベント、環境美化活  
動、子育て支援、高齢者の見守りなど、  
さまざまな活動を通じて親睦を深めなが  
ら、地域特有の課題や問題解決に取り組  
み、よりよいまちづくりのために活動し  
ています。

災害時にはとくに地域力が必要とされ  
ます。平成18年に岡谷市で発生した豪雨  
災害の際、いちばん最初につけつけ、助  
けてくれたのも隣近所のみなさんでした。  
「日ごろ」というときのためにも、日ごろ  
から自治会の活動に参加し、顔の見える  
関係をつくっておくことが大切です。

### 岡谷市の自治会の特徴

市の自治会は、古くは村として自治を  
行っていた地縁をそのまま受け継いでいる  
ため、地域内のつながりが強く、自治組  
織としての基盤がしっかりしています。各

## 岡谷市自治会の 成り立ち

現在の市を形成する21区は、元をたどると  
江戸時代の村にたどりつきます。明治7年に  
旧村落が合併し、新町村として平野村(旧岡  
谷市)・湊村・川岸村・長地村が誕生。以来、  
昭和33年に現在の岡谷市の形になるまで、  
80年を超える長い期間、各々が独立した地方  
公共団体として自主的な行政運営を行ってき  
ました。そのため、21区の自治会には、それ  
ぞれ区条例や運営規則が定められており、現  
在もこれに基づいた運営が行われています。

### ●各区世帯数の推移

区名	世帯数		
	昭和25年	昭和55年	令和2年(7月)
今井区	569	883	1,502
間下区	665	952	958
岡谷区	1,390	1,660	989
下浜区	484	628	576
小尾口区	456	537	237
上浜区	919	1,080	667
新屋敷区	508	605	408
小口区	615	694	423
小井川区	1,411	2,008	2,115
西堀区	350	567	741
小坂区	665	230	331
花岡区	(湊村)	566	444
三沢区		613	1,088
新倉区	1,503	532	710
駒沢区	(川岸村)	234	280
鮎沢区		154	107
橋原区		288	319
東堀区		823	1,965
中屋区	1,109	235	559
中村区	(長地村)	248	584
横川区		387	763
合計	10,644	13,924	15,766

参考文献：『岡谷市史』下巻



岡谷市区長会 会長  
岡谷区 区長  
丸山晴久さん

少年高齢化をはじめとする社会情勢の  
変化やライフスタイルの多様化などに  
り、「役員の高齢化」、「担い手不足」と加  
入率の低下」が大きな課題となっていま  
す。未加入や退会の理由は、「役が回って  
くる」と困る「自治会のことがよくわから  
ない」「高齢で活動に参加できない」など  
さまざま。アパート・マンションの居住者  
はとくに、単身者・転勤者などが多く、  
ご近所付き合いも少ないため、地域  
の情報が入りにくく、自治会への加  
入が進まない状態です。加入率の  
低下は、活動財源の不足にもつな  
がり、自治会活動にも影響が出てい  
ます。一人暮らしや役員への対応が難  
しい高齢者などに負担がかからない体制を  
整えながら、これからの地域を担う若い  
世代を巻き込んだ地域づくりを進めてい  
く必要があります。

地域のつながりは「顔を覚える」ことが  
ら始まります。顔を覚え、交流が広がる

防災と自主防災組織の重要性

区民総動員で  
区民の命と  
財産を守る

花岡区 区長  
濱 幹雄さん



平成18年豪雨災害時の区の活動

初動として、自分たちの周りで何が起きているのか？いま、何をすべきか？被災状況の把握と、区民への正確かつ分かりやすい情報提供に努め、いち早く区民センターに災害対策本部を設置し、湊小学校などに避難所を開設しました。各避難所には区の役員、その補佐役として各町内会で組織する自主防災会の役員を配置し、正確性を確保するために常に連絡を取り合いました。

そのほか、区民の健康管理や、夜間の巡回、復旧作業やボランティア対応、記録と保存などを行いました。

訓練の成果と課題への対応

避難所では、設備はすべて正常に使用

でき、炊き出しや食事の配布、衛生面の確保など生活を維持する対応は訓練とおりにできました。

一方で、課題となったのが、避難所以外の場所へ避難した区民の確認や要支援者への対応です。しくみが不十分で全員の方を確保するのに数日を要しました。災害後は、高齢者や体の不自由な人など要支援者を把握し、だれが救助するのか、また緊急連絡先などをまとめた「区民台帳」を作成し、一元管理できるようにしくみを取り入れています。

防災訓練には、南部中学校の生徒たちが地域の高齢者や要支援者の家を訪ねて「元気ですか？」など声がけを行い、有事の際は生徒が率先して誘導する体制を整えました。また、災害を機に、各町内に防災倉庫

を設置し、防災備品をそろえ、毎年見直しと拡充を行っています。

助け合い・見守りの重要性を実感

災害発生時、地域力を保つために重要なことは、お互いを思いやることです。そのためにも、日ごろから声をかけ合い、無事を確認し、異常があればすぐに対応できる地域のつながりが大切です。防災訓練や危険箇所の見回り、連絡体制の強化など、助け合いのしくみづくりも必要です。地域の住民全員が区や町内会に加入して、一丸となって有事を乗り越える助け合いと見守りの環境づくりの重要性を感じました。

100のうち50できることが  
区の強み

花岡区では、平成18年の豪雨災害をきっかけに「自分の命は自分で守る」という防災意識が高まりました。

一人ひとりの命を守るために区ができることは、100のうち50だけかもしれない。けれども、一人でも1からすべてできる人はいません。その50ができることが区の強みであり、必ずだれかが助けてくれる、それが地域の絆です。

いざというときには、地域力をフル稼働し、区民総動員で区民の命と財産を守ります。



乳幼児親子  
ふれあいの  
集い

子どもが育ち、  
親が育つ、  
地域の絆づくりの場

乳幼児親子ふれあいの集いは、各区で開催されている子育て支援活動です。岡谷市更生保護女性会や区、お母さんたちなど運営主体はさまざまですが、市内全21区で積極的な活動が展開されています。

もとは青少年の非行予防を目的としたもので、平成11年に、関東更生保護婦人連盟から、三三集会のモデル地区の指定を受けた岡谷市更生保護女性会が、市教育委員会の指導を受けながら、西堀区・小井川区で行われていた活動をもとに、地域の特性に合わせた形で市内に広めました。

現在、乳幼児0歳～6歳 親子を対象に、親子がふれ合いながら楽しく過ごすことはもちろん、親子の交流の場、成長の場として親しまれているだけでなく、結果として、地域との絆づくりの場、また災害時のそなえの場としても役割を果たしています。

参加者は随時募集しています。お住まいの区へお問い合わせください。



西堀区  
「ひよこの会」  
参加者の  
声



育休中だけでも！と誘っていたんだけど、ここがうれしかった。親子で長いお付き合いになると思っているので、子育てを通じて身近にすぎな仲間ができてよかったです。

子どもの年齢が近いお母さんたちと交流できるので心強いです。毎回場所を変えているようなイベントが楽しめるので、とてもいい気分転換になっています。

小さい子どもとつがふれ合う機会は少ないですが、ここに来るとたくさんのお友だちがいて、大人に見守られながら遊べるので安心です。

就園前からたくさんさんの経験を通して成長でき、お母さんどうしの情報交換の場にもなっていて親子で楽しんでいます。

家でもできる親子遊びを教えてくださいました。今はコロナで外に出るのにも気を使いますが、おうち時間が楽しめそうです。

西堀区「ひよこの会」



下浜区「下浜キッズ21」

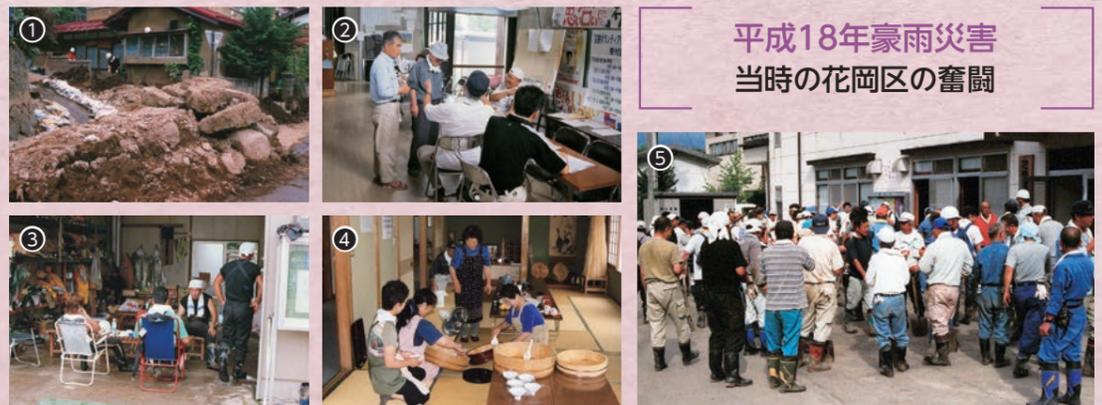


小井川区「なかよしサークル」



平成18年豪雨災害  
当時の花岡区の奮闘

- ①道路をふさいだ土砂や大きな石
- ②湊小学校に設けた避難所受付のようす
- ③作業後の会議のようす（第7分団屯所）
- ④地元給水・給食班による炊き出しのようす（花岡区民センター）
- ⑤復旧作業に向かう区民やボランティアのみなさん（花岡区民センター駐車場前）



# 岡谷市自治会、 唯一の女性副区長に就任して

## 副区長になったきっかけ

市の民生委員を6期務めていたのですが、そのときからの知り合いだった今の区長さんに声をかけていただいたことがきっかけです。人と接することが好きでしたし、夫の後押しもあり、何より民生委員での経験を活かせたらと思い、引き受けました。

ただ、21区の中で女性役員（副区長職）がわたし一人だということは、後で知って驚きました。

## 現在の活動内容は

区民センターの会議室など区民が利用できる施設の貸出や利用状況、区の活動スケジュールを管理をしたり、毎月ある会議の議事録や日誌の作成、お金の出入りに関する事務など事務作業全般です。

## 区役員の担い手について

この区や団体でも役員の担い手が不足しているようですが、草の根活動で埋もれた人材を掘り起こしていけば、たくさんいるはずですよ。女性に



下浜区 副区長  
高野昭子さん

高野さんは、明るく話しやすく、何ごとにも前向き。細かいところにもよく気がつく、頼りになる存在です。

下浜区 区長  
矢萩哲也さんにうかがいました  
高野さんはどんな人ですか？

もともと参加していただけたらうれいですが、すし、男女関係なく、できることを一つひとつこなしながら、いっしょに暮らしたい地域をつくりていきたいですね。

## 住みよい地域は 住民一人ひとりの意識から 区の活動への積極的な参加を

区は、地域防災や子どもの育成、高齢者の見守り、地域の環境美化、生涯学習活動、地域の文化や伝統の



秘書広報課  
佐藤嘉泰

市でも区への加入促進チラシを作成したり、転入者への案内などを行っています。



より詳しい説明はこちらから

継承など重要な役割を担っています。こうした活動の多くは地域住民の生活に密着しており、決してみなさんにとって無縁なものではありません。市民のみなさんには地域活動を担う一員として、区の役割、活動などについて改めて目を向けていただき、区の活動に興味関心を持って積極的に参加いただき地域力の向上に努めていただければと思います。

昨日、地域住民が自ら地域の課題を解決する「地域力」の重要性が叫ばれています。この背景には、核家族化や高齢化社会の進行、ライフスタイルの変化などによる住民ニーズの多様化、異常気象による自然災害の頻発などが挙げられます。

幸いにも岡谷市の自治会である「区」は長年の地縁を継承し、他市町村には例を見ないほどまとまりのある地域コミュニティを形成しており、これまで高い地域力の根源として地域の課題解決に大きな役割を果たしてきました。

しかしながら、全国的な問題である自治会への加入率の低下や自治会構成員の高齢化、担い手不足、住民の連帯感の希薄化といった地域力の低下を招く課題は、岡谷市にも押し寄せています。

### 区加入のお問い合わせはこちらから!!

区名	公会所	電話番号	区名	公会所	電話番号
今井区	今井区公会所	22-2544	花岡区	花岡区民センター	23-8290 ※午前中のみ
間下区	間下区民センター	22-2644	三沢区	三沢区コミュニティ施設	23-0663
岡谷区	岡谷区公会所	22-2603	新倉区	新倉区公会所	22-6328 ※午前中のみ
下浜区	下浜区民センター	22-6330	駒沢区	駒沢公民館	23-3965 ※午前中のみ
小尾口区	小尾口区公民館	22-2632 ※午前中のみ	鮎沢区	鮎沢区公会所	22-8248
上浜区	上浜公民館	22-7703	橋原区	橋原区公会所	22-5669 ※火曜、土曜の午前中のみ
新屋敷区	新屋敷会館	22-0990	東堀区	柴宮館	27-8325
小口区	小口区民センター	22-2774	中屋区	中屋区公民館	28-6560
小井川区	小井川区民会館	22-2755	中村区	中村区民センター	28-5441 ※午前中のみ
西堀区	西堀区公会所	22-5149	横川区	横川公会堂	27-5325
小坂区	小坂公民館	23-9730 ※午前中のみ	所属区がわからないときは…	岡谷市役所秘書広報課	23-4811

※鮎沢区および中屋区は不定期駐在となりますので、区への加入希望は秘書広報課まで。

問合せ●秘書広報課(内線1364)

自治会では、地域ごとにさまざまな活動を展開しながら、住民のみなさんの住みよい、快適なまちづくりに努めています。地域の活動や行事を通じて住民相互の交流を深め、楽しさや心のふれあい生まれています。

# 区行事

地域コミュニティの輪をひろげる



由布姫あじさい祭り

地域の絆



岡谷だるま祭り

親睦



区民旅行

安全安心



区防災訓練



団結



小宮御柱祭